

神戸女子大学古典芸能研究センター令和8年展示
企画展

幕末・近代の狂言の絵師たち

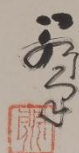
幕末・近代に活躍した、河鍋曉斎・森川杜園・伊勢門水などの絵師や人形師らを取り上げ、彼らが描いたユモラスで滑稽な狂言画を紹介します。江戸から明治へ「激動の時代を超えて、これらの絵師たちが、狂言の「笑い」の精神を、どのように受け継ぎ、表現していたのかを御覧ください。」
なお、今回の展示は平成28年度に開催した同じタイトルルの展示をリニューアルしたものです。

期間…令和8年1月27日（火）～3月31日（火）

時間…午前10時～午後5時 土・日・祝日休室

場所…神戸女子大学古典芸能研究センター展示室

沈れぬ都を去りし時
涙もつらきものなりけり
春風をよそしむるころ
春を去るをばはれぬ



鉢叩 紙本着色 一幅 伊勢門水筆（個人蔵）



神戸女子大学古典芸能研究センター

神戸市中央区中山手通2丁目23-1 神戸女子大学教育センター2階 TEL : (078) 231-1061

<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/geinou/>